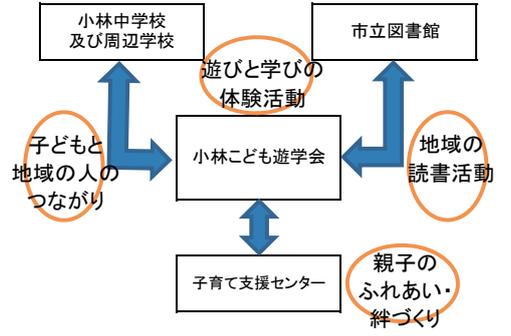


# 読書を通じて子供たちの豊かな心と地域・家族の絆を育みます。

<b>宮崎県小林市</b>		● 活動名 <b>小林子ども遊学会による読書活動を通じた地域学校協働活動</b>		● 関係する学校名 小林市立小林中学校、小林市立小林小学校、小林市立南小学校	
開始年度	平成 13 年度	学級数	13 学級	児童・生徒数	459 人
活動内容	<input type="checkbox"/> 学習支援活動 <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input type="checkbox"/> 環境整備 <input type="checkbox"/> 子供の安全確保 <input checked="" type="checkbox"/> 学校行事等の支援 <input checked="" type="checkbox"/> その他（読み聞かせ・読書活動推進）				
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 1 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 2 人	連携団体・企業等	小林市立図書館
ボランティアの数	登録人数 22 人	属性	地域住民、保護者、図書館職員等		
参考 URL					
● 連絡先 宮崎県小林市教育委員会社会教育課		☎ 0984-22-7912			

● 体制図



● 活動の概要・経緯

子ども読書及び絵本の「読み聞かせ」活動を小林中学校区の小中学校を対象に行っている。また、市立図書館や子育て支援センターとも連携し、地域の読書活動も実施している。小林市立図書館を拠点に読書活動に加え、科学体験活動等や活動者の読み聞かせボランティアの人材養成を含めた活動をしている。

平成 15 年度、ゆめ基金の助成金のもと宮崎大学教育学部との連携で小林市内小学校児童と宮崎大学留学生との国際交流体験活動を小林小学校、西小林小学校で行ったことを皮切りに、遊びと学びの体験活動をモットーに子供たちと楽しんでいる。平成 18 年度からは小林市小・中学校「読み聞かせ」連絡協議会にも所属している。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

学校に向いての定期的な読み聞かせ活動だけでなく、中学 3 年生を対象にした義務教育最後の読み聞かせ会「3 年生へ贈るおはなし会」を実施している。また、自主事業として交流会や体験活動を実施したり、市立図書館や子育て支援センターでのイベントや読書事業の支援（読書まつりやイベントのボランティア）をしたりしている。国際交流体験活動では、宮崎大学の教授をコーディネーターとして、宮崎大学の現役学生や留学生を招いて、小林市の子供と保護者、地域の方々との餅つき大会を行った。また、同じく宮崎大学の教授や学生、留学生と小林市の子供たちによる半年間にわたっての全 5 回の国際交流学級も開いている。その他、遊びと学びの体験活動として、近隣高等学校の科学教諭を講師に招き、葉から葉脈を取り出してオリジナルのしおりを作る体験や、液体窒素を使った科学体験などを実施している。

【実施にあたっての工夫】

読書や体験活動を通して、子供たちが家族や地域の人たちとふれあう機会の創出に努めている。

中学校での「3 年生へ贈るおはなし会」では、小学 1 年生の頃から 9 年間にわたり読み聞かせに携わってきた地域の方々と共に読み聞かせ会を行っている。その他、図書館や子育て支援センターでの活動においても、地域の有識者、学校教諭、団体などと連携し、読書活動を基盤とした家族や地域とのふれあいの機会を創出している。

● 事業を実施しての効果・成果

前身である小林小学校の読み聞かせグループ「くすの木文庫」からの活動を含めると 16 年目を迎えたグループであり、長年にわたる読み聞かせや体験活動、その他団体や施設との連携により、子供たちの豊かな心や感性が育成され、聴く態度や姿勢づくりに大きくつながっている。また、本団体の活動は小林市内の小・中学校の読み聞かせグループやその他の地域のボランティアの方々や連携、協力しながら運営されている地域ぐるみの活動となっており、地域学校協働活動の推進にも寄与している。



小林中学校での定例読み聞かせ会



3 年生へ贈るおはなし会の様子。市内の演奏家にも協力をもらい実施した。

ポイント

クラスでの読み聞かせ、図書館や子育て支援センターとの連携等、読書活動を多岐にわたり展開していますね。なかでも、「3 年生へ贈るおはなし会」はユニークな取組となっています。